

みんな来チャリティ公演26



高田裕士さん
(聴覚障害者)

1984年11月3日生 A型 東京都荒川区出身
聴覚障害者のオリンピック「デフリンピック
(Deaflympics)」日本代表。専門は400mハードル。
400mハードルの日本記録保持者。聴覚に障害をもって
生まれる、感音性難聴で、最重度の聴覚障害(両耳の聴
力レベルが100dB以上)。国際大会では銀メダルを1個、
銅メダルを1個獲得している。



テーマ(トークショー)
三人四脚でハードル(障害)
を跳び越えて



高田千明さん
(視覚障害者)

1984年10月14日生 B型 東京都大田区出身
「パラリンピック(Paralympics Games)」日本代表。
専門は走幅跳と100mの日本記録保持者。
パラリンピックにおける障害クラスはT11クラスという
視覚障害(全盲)クラス。国際大会では銀メダルを4個、
銅メダルを1個獲得している。東京2020パラリン
ピックでは日本新記録で5位入賞。



高田裕士さん・ 千明さんトークショー

なかまの里劇団主催「さくら」の手話歌、お楽しみ福引もあるよ!

2022年

11月27日(日)

13:15~16:10

(開場 12:30)

参加協力券

大人 2,000円 (当日 2,500円)

小人(小学生まで)、なかま 1,000円 (当日 1,500円)

入館の際はマスク・消毒をお願いいたします。(体温が37.5℃以上の場合はご来場はご遠慮願います。)

前売り券が完売した場合、当日券はありません。 ※ 収益は、ろう重複障害者・ろうあ高齢者福祉の支援に役立てられます。

新型コロナウイルス感染症の今後の拡大状況によっては、人数規制をする場合があります。

会場 北区民センター ホール

〒530-0025 大阪市北区扇町 2-1-27 ※ 公共交通機関でお越しください。

大阪メトロ堺筋線「扇町」駅2号B出口北へ徒歩3分

JR「天満」駅、西へ徒歩3分

主催：社会福祉法人 大阪聴覚障害者福祉会・後援会

手話で築く豊かな暮らし

大阪には、聴覚障害者のコミュニケーション（手話や身振りなど）を大切にした専門施設や相談出来る機関がまだまだ不足しています。聴覚障害者を支援し、聴覚障害者福祉の向上のためにはたくさんの賛同者が必要です。ぜひ法人後援会の活動にご協力をお願い致します。

「聞こえない」障害のほか、知的、視覚、精神、肢体などに障害のある「ろう重複障害者」が大阪府内に推定約600名以上おられます。「なかまの里」「あすくの里」「あいらぶ工房」「ほくほく」「なんなん」「ほくぶ障害者作業所（堺市）」ができた今でも、手話や身振りで気持ちを伝えられないろう重複障害者が一般の知的障害者施設に入・通所したり、社会的な支援を利用できず、在宅で生活されているのが現状です。ろう重複障害者の暮らしを支える社会資源（施設や福祉サービス）もまだまだ足りません。

介護保険制度を利用して、ろうあ高齢者のニーズに対応できる老人ホーム、在宅介護サービスは、「あすくの里」や「大阪ろうあ会館」の他にはほとんどありません。ろう高齢者、ろう重複障害者のための施設や作業所、グループホームなどが不足しています。

食事や入浴の介護が受けられても、コミュニケーションがとれないと集団の中で孤立し、一人寂しい思いがますます大きくなってしまいます。中には体調を崩して利用を止めてしまう人、生きる意欲をなくす人もいます。

各施設のキャラクターを紹介します！



なかまの里（1994年開所）



あすくの里（2005年開所）



あいらぶ工房（2007年開所）



北摂聴覚障害者センターほくほく
（2015年開所）



泉州聴覚障害者センターなんなん
（2020年開所）

会場までの地図



**みんな来チャリティ公演
26にご参加いただくと
同時に、法人後援会会員の
継続・入会も
よろしくお願いします。**

キャラクター付き付箋も好評販売中！（300円）

お問い合わせ先・参加協力券申込先

社会福祉法人 大阪聴覚障害者福祉会・後援会事務局

〒583-0842 大阪府羽曳野市飛鳥11番 TEL 072-959-2324 FAX 072-959-2632